

市民憲章  
 わたくしたちは  
 だれにも親切にしましょう  
 正しく時間を守りましょう  
 まちに緑を育てましょう  
 公共物を大切にしましょう  
 清潔な環境を作りましょう



5月1日開館した市文化センターのこども科学館科学ホール

## 今年の市政を ふりかえる

# 文化センターが完成

## わかつり国体 正式決定 美保球場もオープン

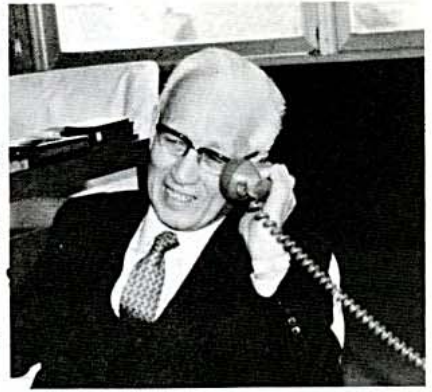
今年の市政では、五月一日の市文化センターの完成、オープ  
ンが大きな出来事でした。文化センターは、総合的な市民の文  
化活動の拠点施設として、文化ホール(五十五年四月開館)と今  
年五月に開館した市民図書館とこども科学館の三つの施設で構  
成されています。七月七日には、六十年わかつり国体が正式決

国際クレー射撃場も十二月末には完成の見込みです。このほか、  
堅実に充実した予算を基盤に市観光事務所新設(四月)、市保健  
センター開設(六月)、栗谷雨水下水道幹線完成(九月)、聖和精  
機進出決定(十一月)、砂丘保安林伐採開始(十二月)、山の手  
市民センター完成(同)など各分野で市政の進展を図りました。

定となり、八月十日に初のリ  
ハーサル大会として剣道競技  
の全国教職員剣道大会を実施  
また国体会場の建設も順調に  
進められており、軟式野球会  
場となる市営美保球場が七月  
十一日にオープン、市営鳥取

### ☆主な出来事

- 1 新年市民合同祝賀会▽
- 3 第7回正月マラソン▽6 市が機構改革(企画部に新都  
市対策室を新設)▽6 市民  
スポーツ広場で初の消防出初  
め式▽8 既設公営住宅(材  
木C団地)改善事業完成▽12  
東吉成ポンプ場に日本一長い  
ポンプ据え付け▽16 2年連  
続の大雪(1月としては史上  
2番めの積雪量74センチを記録)
- ▽23 明徳小に体育館▽25  
「市政概要」鳥取市20万都市  
への構図▽29 東部  
広域消防局が無線中継局開局  
▽30 市報発行満30年。
- (2月)
- 1 市大阪事務所新設▽3  
市行財政研究会発足▽3
- 4 新年市民合同祝賀会▽
- 5 池原賢太郎・  
市議会議員死去▽20 市スポ  
ーツ表彰(27団体と52人)▽  
22 初の市農業賞に3団体。
- (3月)
- 4 お年寄り囲碁・将棋大  
会▽6 第5回ボランティア  
スクール▽8 姉妹都市締結  
10周年で市長が姫路市と記念  
通話▽11 久松山松くい虫対  
策研究会が報告書提出▽13  
わかば保育所改築▽14 県  
知事選挙▽19 23自主防災会  
に消化栓器具配備▽20 田島  
市営住宅団地に初の身体障害  
者専用住宅2戸▽21 第2回  
市青年芸術祭▽23 「家庭の  
健康事典」を国保被保険者に  
配布開始▽24 57年度一般会  
計当初予算は伸び率2・6割  
の緊縮型(257億8500  
万円)▽25 市交通安全対策  
協議会が初めて「交通非常事  
態宣言」を発令(8月31日解



姫路と姉妹都市締結十周年で多

彩な行事 三月八日に両市市長が記念通話したほか、市民親善訪問団の相互訪問(七、九月)、交歓スポーツ大会(八月)、中学生交歓キャンプ(同)などで交流を深めた。



市報発行を月二回に 四月から

市報の月一回発行を二回発行に変更。市民へ市政の出来事をより早くお知らせするとともに、市民参加の紙面を増やすなど紙面を充実。広告掲載も同時に開始。



市営住宅に初の身障者専用住宅

田島市営住宅団地に三月二十日に完成、四月二日に二世帯が入居。三DKで、入居者にあらかじめ間取りや設備などについて要望を聴いて設計。専用の駐車場も設置。



中国・揚州市と熱い交流 揚州

市との友好都市締結へ向け交流を図ろう、と四月十三日から十一日間、市友好親善訪中団(団長金子助役、二十一人)が揚州をはじめ上海、南京、北京の各市を訪問。



鳥取大火三十周年で反省消防演習

四月十七日、二十七年の大火のときと同じフェーン現象下での火災発生を想定して実施。約二千五百人の市民らが避難訓練、ビル火災の消火、救助訓練などに参加。



市婦人スポーツ連盟結成 各種

スポーツ講習会の開催などで婦人においても気軽にスポーツを楽しむでもらおう、と四月二十五日に結成。八月八日に初の健康体力づくり教室を開催。会員は千人余り。

- 除)▽26 わかとり国体のシンボルマークと国体音頭の歌詞が決まる▽27 ひな流し▽31 「市史研究」第6号発行▽31 松並児童館完成▽31 国土利用計画(鳥取市計画)策定▽31 緑のマスタープラン策定。
- 〔4月〕
- 1 し尿収集手数料を引き上げ▽1 市報を月2回発行、広告も新たに掲載▽1 東部広域消防局が30カ所の宿泊施設に初の「適」マーク交付(第2次は6月30日に23カ所、第3次は11月19日に9カ所)▽1 市観光事務所新設▽2 市大阪事務所開所式▽3 修立小が旧東中校舎に移転▽3▽27 桜まつり▽4 春の砂丘一斉清掃▽5 高度転換対策モデル事業完成式▽10 市指定文化財に新たに1件(元大工町古絵図)▽12 市独自で入札制度改善(参加業者数を増やし結果を公表)▽13▽23 市揚州市友好親善訪中団が友好都市締結へ向け交流深める▽17 鳥取大火反省30周年消防演習▽24 湖南省新校舎完成式▽25 本町公園に遊具整備▽25 市婦人スポーツ連盟結成▽27 動物公園に長野県からニホンザル9匹▽29 第6回花のまつり▽30 市文化センター落成式。
- 〔5月〕
- 1 市民図書館とこども科学館オープン▽2 第7回こどもまつり▽2 青島公園に野外活動施設▽7 市自治連
- 合会総会▽13 郷土シリーズ第18巻「鳥取の石ぶみ散歩」発行▽13▽20 米国・シリコンバレーに視察団▽15、16 市勤労青少年ホームが開館10周年▽16 春の全市一斉清掃▽16 春のオリエンテERING大会▽19 郷土シリーズ第19巻「先達八人の足音」鳥取名誉市民しのぶ草」発行▽25 本市で第27回日本身体障害者福祉大会▽26 市国保賛助団体連合会結成20周年記念大会▽31 春の叙勲受章者合同祝賀会。
- 〔6月〕
- 1 市保健センター開設▽5 美保小増改築落成式▽5 本願寺の梵鐘が国の重要文化財に▽7 市民図書館の移動図書館車「なかよし号」が市内巡回開始▽10 日本体育協会と文部省が国体競技予定施設を総合視察▽10、26 ガンノズル・スプレー方式で初のマツタイムシ航空防除▽11▽26 中国・揚州市写真展▽13 第7回市民音楽祭▽19▽24 第21回市民美術展▽27 第26回市消防ポンプ操法大会▽27 青島一斉清掃▽28 第2回市老人主張コンクール。
- 〔7月〕
- 1▽31 市民健康づくり強化調月間▽1 第29回市畜産共進会▽1 市民自治学園を夜間開講(9月2日まで)▽2▽5 第1回小学生図画・習字作品展▽4 休日歯科診療開始▽7 60年わかとり国体(第40回)が正式決定▽8



青島公園に野外活動施設 青少

年がスポーツを通じて体力、精神力などを鍛える場として、五月二日にオープン。千人収容のキャンプ場や運動広場などのほか、艇庫にはカッター二艇を配備。



米国シリコンバレーへ視察団

五月十三日から八日間、市視察団（団長 金田市長、三十人）が本市へ先端技術産業を導入するため、世界的先端技術産業の集積都市の企業集積過程などを視察した。

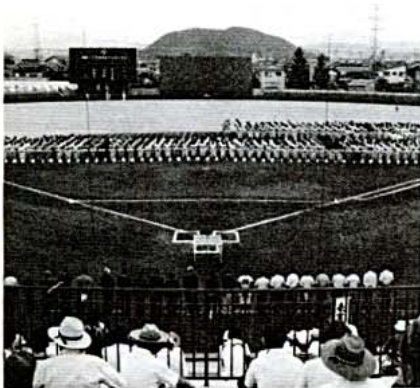


市保健センターを開設 市民に

健康で健やかな生活を送ってもらおう、と六月一日、福祉文化会館に開設。それまでであった市民健康センター施設を充実したもので、健康教育、健康相談などを実施。



六十年わかつり国体正式決定 七月七日、日本体育協合理事会で正式に決定。本市では秋季大会の陸上、体操、剣道など八競技が実施される。八月十日には、初の剣道競技のリハーサル大会を開催。



市営美保球場オープン 七月十一日に完成式と完成記念市民親ほく野球大会を開催。両翼九十二メートル、センターまで百二十メートルの本格的な球場で五千六百人を収容。わかとり国体の軟式野球会場ともなる。



郷土シリーズが二十巻に 鳥取市の姿を広く市民に知ってもらおう、と五十一年から発行している郷土シリーズが八月発行分で二十巻になった。九月二十七日には、二十集出版記念市民祝賀会を開催。

- 市戦没者慰霊法要▽11 市営美保球場落成式▽15 生活物資交換会▽16 農用地利用増進特別対策事業完成式▽18 第2回湖南つづらをまつり
- ▽18 勤労青少年の日の集い
- ▽19▽24 市シルバー人材センターが初の「働く高齢者の姿」写真展▽20 第21回全国身体障害者スポーツ大会の60年開催が正式決定▽20 姫路との姉妹都市締結10周年で姫路へ市民親善訪問団▽23 世紀小増築とプール完成式▽25 市青年大会でスポーツ交流
- ▽25 第7回夏季マラソン▽31▽84 姉妹都市締結10周年で姫路市民美術作品展
- ▽31 市街化区域内の集团的農地について営農意識調査。
- 〔8月〕
- 1 鳥取、姫路両市親善交歓スポーツ大会▽2 初の市民大学講座開講▽4 東中にプール完成▽5、6 鳥取、姫路両市の中学生交歓キャンプ▽6 全市民に呼びかけて原爆の日に黙とう▽8 青空市場▽8 第3回市民軟式テニス大会▽8 市婦人スポーツ連盟が初の健康体力づくり教室▽10 わかつり国体初のリハーサル大会（第24回全国教職員剣道大会）▽10 金田市長が次期衆院選への出馬要請受諾▽14 市成人式▽14 第8回カーニバルとつとり
- ▽15、16 第18回しんしゃん祭に史上最高の42連3700人、中学生連も初参加▽19 大雨で浸水被害▽20 小中学生と市長、教育長との対話集会▽22 市職員採用試験（第1次）▽25 「市民図書館だより」創刊▽25▽27 諏訪市などへ先端技術産業視察
- ▽29 第25回市民体育祭始まる（10月10日まで）▽30 山本武富・市議会議員が死去▽30 「鳥取文芸」第4号発行▽31 郷土シリーズ第20巻「巷談・鳥取の自動車」発行。
- 〔9月〕
- 2 第2回市企業誘致懇談会▽4▽12 姉妹都市の釧路市制60周年記念のふるさと産業・物産まつりに参加▽9 救急の日（9月9日）制定記念市中パレード▽10 総合防災訓練▽10 「鳥取県震災小誌」を復刻発行▽11 市役所前に国体広報塔▽11 西尾優・前県教育長が次期市長選への出馬表明▽14 第8回花壇コンクール▽16▽21 姉妹都市締結10周年で姫路で物産展開催▽18 金田市長が次期衆院選出馬を断念▽18 独りぐらし老人に愛の一声運動推進大会▽19 城北テニス場オープン▽24 栗谷雨水下水道幹線完成▽26 第2回障害者と市民のふれあい広場▽27 郷土シリーズ20集出版記念市民祝賀会▽27 姉妹都市締結10周年で姫路から市民親善訪問団▽27 千代川新河道通水式（建設省）▽29 市病院事業審議会が市立病院の早期全面改築を答申▽29 第5回市老人スポーツ大会▽30 市庁舎にわかとり国体広報看板。



**栗谷雨水下水道幹線が完成** 大雨時の県庁前の浸水を解消するため、五十五年二月に着工、九月二十四日に完成した。下水道管に流れ込んでいた栗谷川の水を直接、旧袋川に排水できるようにした。



**鳥取空港の滑走路延長整備計画** 県に着工同意書 関係五地区のうち、最後に残っていた賀露町自治会が十月二十五日、土地提供同意書を本市に提出。これを受けて同日、県に着工同意書を提出した。



**聖和精機が工場進出決める** 大阪の精密機械工具メーカーの聖和精機が津ノ井ニュータウン予定地に進出することになり、十一月八日、協定書と覚書の調印式が行われた。来秋にも操業開始の予定。



**新しく市議、市長選にもポスター掲示場** 市議会議員と市長の各選挙ポスターの掲示方法を変更、新しく市内三百四十一カ所に掲示場を設けることになった。十一月二十八日投票の市議選から実施。



**砂丘保安林の伐採開始** 砂丘をよみがえらせよう、と十二月一日、砂丘北西部の保安林十七・三畝、七万八百本の伐採を開始。二カ年計画で砂の移動を促す北西の季節風の通りをよくしようというもの。



**山の手市民センター完成** 旧修立小跡地に十二月十三日完成、オープン。市東コミュニティセンター山の学生会館、山の手体育館、めぐみ保育園の三施設のほか、テニスコート、運動広場がある。

- 《10月》
- 1 市制施行93周年記念式典(30人を表彰)▽1 市が機構改革(建設部と土木部を一本化して建設部に)▽1
  - 初の市民講座開講▽2 結婚記念祝賀式▽8 姉妹都市釧路市の鳥取開基百年事業会役員が59年の記念事業の協力要請に来鳥▽8 湯所川排水機場完成(建設省)▽9 美穂保育所創立30周年記念式典▽10 第4回中国ブロック勤労青少年ホームスポーツ交流会鳥取大会▽13 市東部研修センター面影会館完成▽13 姉妹都市締結10周年で姫路のお城の女王が来鳥▽15▽17 働く婦人の家文化祭合同作品展▽16 浜坂の宗教家近藤正縁氏が次期市長選への出馬表明▽17 秋の砂丘一斉清掃▽18 米消費拡大推進協議会▽21 市校区審議会が早急な2校新設答申▽24 市民総スポーツ運動で6回めの壮年バレーボール、壮年卓球、ゲートボール大会▽24 秋の全市一斉清掃▽24 第3回高校生のためのボランティア講座▽25 県営鳥取空港のジェット化に伴う滑走路延長整備着工同意書を県に提出▽25 第21回全国身体障害者スポーツ大会の愛称「わかとり大会」とスロガン「はばたこう夢と希望の輪をひろげよう」が決まる▽25 国土基本図作成▽26 第4回市公園愛護コンクール▽27 本市で日本水道協会第51回総会▽28 放送教育研究

各寺院御用達  
各種仏だん・仏具・位はい製造・販売

**新町仏具印判店**  
(旧 新町フジタ仏具店)

代表者 藤田正之

鳥取市新町アーケード中央 TEL (0857)22-6890

一家の繁栄は  
先祖の礼拝から

# 国体へ向け市民運動を 市政懇話会が提言



金田市長(右)に提言書を手渡す大森右一・市政懇話会会長

市政懇話会(大森右一会長、委員四十七人)は十一月二十九日、十六日美化、児童生徒のクリーン活動など項目の市政への提言をとりまとめて金田市長に提言書を

を手渡しました。主な提言は次のとおりです。  
▽国体を控えて、町内会の地域美、児童生徒のクリーン活動など一大市民運動を展開すること▽国体を目指して、国鉄智頭線の早期完成や国道373号の高規格改築など交通体系の整備を確立を図るとともに、バス優先通行、駐車場の確保などにより市街地の交通緩和に努めること▽駅前には身障者専用誘導路を設置すること

## 曳地政雄氏ら10氏を祝う

### 150人列席 秋の叙勲受章者祝賀会

五十七年秋の叙勲受章者合同祝賀会(市長、市議会議長、鳥取商工会議所会頭発起)が十二月一日、農協会館ホールで行われ、関係者約百五十人が列席、本市に住んでいる受章者十人を祝福しました。受章者は次のみなさんです。

勲三等旭日中綬章 曳地政雄氏  
 (七三) 教育功労。元鳥取大教授。  
 鳥取大名誉教授。(卯垣三丁目)  
 勲四等瑞宝章 高木達郎氏(七〇)

勲四等瑞宝章 中島実男氏(七三)  
 法務局登記課長。(秋里)  
 勲四等瑞宝章 常田雅雄氏(七〇)  
 薬事功労。元県薬剤師協合理事。(庵丁人町)  
 勲四等瑞宝章 松本正威氏(七〇)  
 保険衛生功労。元県東部医師会補。

▽精薄者の社会復帰について検討すること▽親は自分の子供だけでなく地域の子どももつけるべきである▽青少年に「あいさつ運動」を起こしてはどうか▽規格どおりの遊園地でなく、野性味のある自然を主体とした遊園地づくりを配慮すること▽産業経済開発のため、鳥取・姫路間、敦賀・米子間高速自動車道の実現を図ること▽鳥取空港の建物の整備に努めること▽湖山池を周遊できるように三津・海洋センター間に自転車道を設置すること▽県立産業情報センターと先端技術研究所を開設すること▽文化遺産に対する市民の関心を高めるため、市の文化財の一覧表を市役所などに配置すること。

市長。(末広温泉町)  
 勲四等瑞宝章 山下真一氏(七〇)  
 教育功労。元高校校長。(横枕)  
 勲五等双光旭日章 縫谷誠三郎氏(七〇) 産業振興功労。元県石油協同組合理事長。(西町四丁目)  
 勲五等双光旭日章 一木卯蔵氏(七〇) 建設行政事務功労。元県企業局次長。(浜坂)  
 勲五等瑞宝章 壹岐宗一氏(七〇) 不動産業振興功労。全国宅地建物取引業協会連合会理事。(吉成)  
 勲七等青色桐葉章 山本通義氏(六〇) 警察功労。元兵庫県警警部補。(滝山)

- 会中国大会で本市保育所で公開保育▽30 鳥取女子大学設立準備協議会が中間報告。
- (11月)
- 文化センター隣にカルチャーグリーン(文化緑地)
  - 第7回市文化賞に4氏と1団体▽3 第6回本のまつり▽5 初の観光懇話会▽5 東部広域消防局に救助工作車配備▽6 郷土シリーズ第21巻「鳥取の食文化」発行▽8 聖和精機が本市への進出を決め、協定書と覚書に調印▽8、9 初の庭園めぐり▽11、13 熊本市へ先端技術産業視察▽14 身近な体育館の豊実体育館完成式▽17、18 市老人作品展▽19 くにびき国体のバスケットボール競技開催の島根県玉湯町から国旗引き継ぐ▽19 県が砂丘の保安林伐採を許可▽20、22 本市で第34回全国同和教育研究大会。28市町選出

(12月)

    - 砂丘保安林の伐採開始
    - 秋の叙勲受章者合同祝賀会▽1 生活物資交換会▽6 市同対策審議会が答申▽7 市社会福祉大会▽7、9 第1回市障害者作品展▽11、13 第9回市公民館祭で初の芸能大会▽13 山の手市民センター完成式▽13、16 県知事が運輸大臣へ飛行場施設変更許可申請▽14 旧刑務所長官舎跡に行徳苑▽19 青空市場▽下旬 市営鳥取国際クレーン射撃場完成▽下旬 広域共同育苗施設完成。

感性を磨け—冬の恋人たち!



**A-1** 鳥取本店  
鳥取市本通り TEL22-3185

**A-1**  
鳥取駅前太平ビル TEL26-3201

**A-1** 1寸専門店  
鳥取・ダイエーとなり TEL24-3630

# 5カ年計画の完全実施を

市同対策  
答申

市同対策審議会(会長 鈴木 實・県経営者協会専務理事、委員 十五人)は今年九月に諮問のあった「地域改善対策事業五カ年の基本方針について」十二月六日、金田市長に答申をしました。

答申では、本年度からの五カ年計画の完全実施と差別問題の解消を目標として新法の期限内に生活環境の改善、産業の振興、職業の安定、教育の充実、人権擁護活動の強化、社会福祉の増進、経済力の培

養、生活の安定、福祉の向上などの

推進を図り部落問題を早期に解決することが急務である、との基本方針を打ち出し、具体的施策として次の五項目を報告しています。

①生活環境の整備 現在事業着手している国安、古海両地区については計画どおり実施し、西品治地区についても整備計画を立てて実施すること。

②社会福祉の増進 児童の健全育成、保健対策、老人対策のため、

施設の整備充実などを図ること。

③教育文化と啓発活動の強化 教職員の資質と指導力を高め児童・生徒の指導を徹底すること。

同和地区児童・生徒の学力の充実と進路指導の適正化を図ること。各地域に指導者、推進員の養成を図ること。啓もう資料を発行すること。同和地区の教育文化の向上を図ること。地区同推協やPTA、公民館、企業などでの同和教育の推進を図ること。

④産業経済の確立 ほぼ整備としては継続中のものはもちろん、新しく蔵田地内でも実施すること。

適正規模のカントリーエレベーターの設置も検討すること。中小企業

の振興のための各種融資制度を継続実施して融資枠の拡大充実に努力すること。雇用対策としては

社会的雇用条件の見直しを含めて企業主に対する雇用問題の啓もうと雇用の要請を推進すること。

⑤各地区施設の運営管理 隣保館、児童館、大型共同作業場、大型農業施設については市が管理運営すること。地区会館、集会所、共同利用農機具などについては各地区で効果的な活用と運営を図ること。



(9)

## 大 路

中 林 保

から生まれた地名であると説がある(『因伯地名考』)。しかし、次のような大路地名の生いたちを考えることもできる。



### 古代の官道の通過地

国道二九号線を鳥取から南へ走ると津ノ井駅の少し手前に大路山(百五トイ) 写真 があり、その麓に東大路、中大路、西大路の集落がある。

大路山には、鼠が山腹の洞穴で人間と同じような生活をしていたという、「鼠倉」の伝説がある。大路も洞穴のことを鳥取方言で、「うろ、おろ、おうろ」ということ

「大路」には「幅広い路、大道」の意味がある。古代の官道(国道)である山陰道が、鳥取付近でどのようなコースをとっていたかはつきりしないが、都から但馬を経て榎峠を越え因幡の国府に至る官道があったことは確かである。ところで鳥取平野での条里地割の南北基準線は、「大路山の名称と、東西両大路の地名が残存すること」から、久松山と大路山を結ぶ線とされている(『鳥取県史』)。この線は、条里基準線だけでなく、古代の邑美と法美の郡境ともなっていたものと想像され、実際には水田の中の道路が利用されていたものと考えられる。

先年の発掘調査で確認された因幡国府跡付近の田圃に「大道」の字名がある。「大道」地名の多くは官道の通過地を示すものとされているが、その地割から推定すると、そこにも道があり西の大路山の方へ延びていたものと考えることができ。やがてこの道は、大路山辺りで、条里基準線や郡境の道と結ばれていたものと考えられ、これらの道が都から但馬を経て因幡国府に達していた官道であった可能性が強い。そのためこの道は周辺の道よりも「幅広い路、大道」であったのであろう。その通過地であることから大路の地名が生まれてきたと推定して見ることができ。

(西工業高教諭)

58年全区画完成予定(今秋:一部完成)——〈雲山地区〉

# 鳥取南団地、只今造成中!

## 三社協調による大型分譲 市街地直結 鳥取駅より車で5分 800区画

★詳しくは、お問合せください。

(事業主・売主)鳥取県知事免許(6)第94号 (社団法人)鳥取県宅地建物取引業協会会員

### 有限会社 海南開発

鳥取市片原1丁目107(中電鳥取支店前) ☎(0857)23-5041

# 愛称は「わかとり大会」

## 全国身障者スポーツ大会

### 60年開催

六十年のわかとり国体秋季大会の後、本市で開かれる第二十一回全国身障者スポーツ大会の愛称として、ローガンが十月二十五日に決まりました。

愛称は「わかとり大会」、スローガンは「はばたこう夢と希望の輪をひろげ」です。愛称には二千十八点、

スローガンには二千二百六十六点の応募がありました。愛称の「わかとり大会」には七十三点もの同じ応募があり、抽選の結果、特選には叶の農業福田慶太郎さん(五六)が選ばれました。スローガンは湖山町西三丁目の県立鳥取身体障害

者療護園内、無職近岡公明さん(四〇)の応募作品です。

## 新人は5人

### 市議会議員選挙

任期満了に伴う市議会議員選挙は十一月二十八日に行われ、今後四年間の市政を担う新市議三十六人(うち新人は五人)が決まりました。当選者の党派別内訳は自民十、社会五、公明四、共産三、民社一、無所属十三で、婦人議員が昭和二十二年以来三十五年ぶりに誕生しました。

## PRINCE

鳥取市の顔ともいえるべき旧袋川環境整備は、行政の積極的な取り組みと地もと住民で組織する袋川美化推進協議会(池上辰雄会長)の維持管理の精進の積み重ねによって年々よくなってきています。最近、旧袋川の右岸側の若桜橋から湯所橋までの歩道の利用者が増

加してきました。特に、健康づくりのために朝晩歩いたり走ったりする人が多いようです。

## 犬のフンのたれ流しはやめよう

藤原 茂(三)

また、犬の散歩も多くなり、にぎやかな朝晩の光景です。ところが、犬の散歩は結構ですが、フンの始末はどうなっているのか、もつと犬の管理を考えてもらいたいと思います。フンの始末をしている人は少ないようだ、という厳しい、地域社会に対し、恥ずかしく

い声をよく聞きます。一斉草刈り清掃のときにも犬のフンの臭気がいっぱい、文句も出ており、関係住民の環境づくりの障害になっています。「フンのたれ流しでは困る。なんとか処理を徹底するように」という苦情がはね返ってきました。犬を散歩させる人は、これからはフンの始末をじゅうぶんにやらねばなりません。

旧袋川土手は、春には大きく成長した桜花に始まり、サツキ、シバ桜の織り成す土手の斜面の花壇にしばらく市民の足をとどめ、夏は涼を求めて集まる市民の憩いの場となっています。そして、鳥取市の顔として他都市に恥じない都市緑化にまで発展することを心から念じてやみません。

(袋川美化推進協議会、元町)



「湯殺・鳥取城」の一場面

人が詰めかけ、鳥取市のシンボルである久松山を舞台に繰り広げられた鳥取城攻めの芝居に熱心に見入っていました。十余名の関係者の皆様、ありがとうございました。この成功を今回限りにしたくありません。引き続きのご声援をお願いいたします。

## まちのわだいの

\*市民劇 「湯殺・鳥取城」に市民千八百人  
十月二十四、二十五日の二日間(三回公演)、市文化ホールで行われた市民劇「湯殺・鳥取城」には、市民約千八百人が詰めかけ、鳥取市のシンボルである久松山を舞台に繰り広げられた鳥取城攻めの芝居に熱心に見入っていました。十余名の関係者の皆様、ありがとうございました。この成功を今回限りにしたくありません。引き続きのご声援をお願いいたします。

◆婚約指輪◆結婚指輪◆結納セット◆引出物◆花嫁電器製品

# ウエークエントは中井脩

# ブライダルサロンへ!

米国宝石学会宝石鑑定鑑別士がお待ちしております。

郷土シリーズ第21巻発行

「鳥取の食文化」



鳥取の食文化

市教育福祉振興会は、郷土シリーズ第21巻「鳥取の食文化」を11月6日に発行しました。著者は市文化団体協議会顧問でたくみ割烹社長の浅沼喜美氏です。

同書は、四季折々の鳥取の海の幸、川の幸、野の幸、山の幸をくまなく取り上げ、郷土色豊かな料理の作り方も紹介しています。B6判167頁、価格は800円です。購入は振興会（福祉文化会館2階）か各書店で。

**ぼくのおじいさん**  
絵と文・大久保慎志くん  
(賢露小4年)

祖父・正一さん  
ぼくのおじいさんは、仕事が上手です。だから何でも作ってくれます。ときには、おこるおじいさんです。

**鳥取県震災小誌**  
9月10日に発行した復刻版「鳥取県震災小誌」がわずかですが残っています。同書は、昭和18年9月10日に起きた鳥取大震災の実態と対応などがまとめられている貴重な記録で、19年9月に県が発行したものです。復刻版はA5判172頁で、価格は1部1000円。購入希望者は早めに市教育福祉振興会へ。

**県民手帳**  
58年県民手帳鳥取市民版が少々残っています。購入を希望する人は、早めに企画室内の市統計協会へ。一冊270円です。

第3日曜日（今月は19日）  
**家庭の日**

最低賃金が1日2909円に

県下の全事業所の使用者と労働者に適用される「鳥取県最低賃金」が10月2日に改定されました。なお「産業別最低賃金」も11月18日と12月12日の2回に分けて改定されています。

改定された「鳥取県最低賃金」は1日2909円で、パートなどは1時間364円です。この最低賃金は、最低賃金法に基づき決められたもので、使用者はこの額より低い賃金で労働者を使用すると、法律違反となります。

業種別最低賃金など詳しくは、鳥取労働基準局（東町2丁目、第二地方合同庁舎内、☎23-2191）か、鳥取労働基準監督署（西町4丁目、合同庁舎内、☎24-3211）へ。

**青空市場**  
12月19日（日）午前8時30分から市役所駐車場で青空市場を開きます。公設市場に出荷されない野菜、漬物、花を卸売価格であっせんします。買い物かごかビニール袋は必ず持って来てください。

**健康教室**  
次の日程で健康教室を開きます。気軽においでください。  
とき 12月21日（火）午後1時半～2時半  
ところ 保健センター（福祉文化会館2階）  
演題 婦人にみられる貧血症  
講師 長谷川晴己・市立病院医師

**新年市民合同祝賀会**  
恒例の新年市民合同祝賀会を開きます。申し込みは会費500円を添えて12月21日（火）までに法制室へ。  
とき 58年1月1日、午前11時  
ところ 遷喬小体育館（本町1丁目）

**年末の交通安全県民運動**  
22日～31日

交通事故をなくするために  
家族みんなで話し合おう

中高年からの健康管理

～⑧

偏食しないのがいちばん

入院中の糖尿病の患者さんと糖尿病食を会食する度に、この食事をおくれば肥満にもならず糖尿病も高血圧症も予防でき、恐らく脳卒中や心筋コウソクにもならないですむのだろう、とよく思うこのごろである。

量は腹八分程度で、栄養のバランスはよく1回の食事の塩分も3g程度、脂肪もかなり少ない。必要なタンパク質はじゅうぶんある。高血圧や心臓病食よりはカロリーがやや少なめである点を除けば似通っている。

これらの特別食は特に変わった食事ではなく、ごくありふれた食事であって、糖尿病や高血圧、動脈硬化を防いで健康長寿のための食事といつてよい。私はこれらの食事を「健康食」といつている。

成人病検診で「以前コレステロールが高いと言われたからコレステロールの多いものは食べないようにしている」とよく言う人がいる。ひどい人になると肉は鶏肉だけ、魚は白身の魚だけしか食べず、卵はいっさい食べないか、食べても卵黄は捨ててしまうというような極端な人がいる。更年期以後の女性に多い傾向がある。高コレステロール血症の原因が食事のみにあると思込んでいるわけである。ところが実際に調べてみると、コレステロールはほとんど食べないのにコレステロールが高いというわけである。

「何々を食べてよいか、食べたらいけないか」と細かく質問する人も多いが、これらの考え方は一般的に重箱の隅をほじくるか、木を見て森を見ない考え方といつてよく、原則的には食べられるものであればなんでも食べてよいというのが正しい解答になる。偏食をせず満遍なく食べる、というのがいちばんよい。加齢とともに油っこいものが食べたくなくなり淡白なものに変わる、というのは自然現象であるので、それはそれで結構なことである。（岡田絃司・市立病院内科医長）

**休日急患診療所**  
年末・年始（12月29日～1月3日）の急患治療は、戎町の休日急患診療所（☎22-2782）へ。診療時間は午前9時～午後5時。

新年の営業ご案内 初売三日 AM10:00～PM4:00まで 4日より平常営業致します。

●明るく豊かな台所と直結  
**シバタ**  
フードセンター 緑町店  
営業時間・あさ10時～よる10時

SUPER CENTER  
**S-mart**  
湖山店・川端店  
営業時間・あさ10時～よる10時

湯所  
**ショッピングセンター**  
鳥取市材木町381  
☎(0857)24-5141代